

(5) イベントでのキャンペーン

- 八都県市では、平成21年2月18日(水)、平成22年2月9日(火)に東京国際フォーラムで開催された東京都主催「ワークライフバランスフェスタ東京2009(2010)」に参加し、八都県市ワークライフバランス推進企業フォーラム(P23~参照)、一言宣言・実践アイデア募集表彰式(P19~参照)、及びブース出展を実施した。
- 21年度は、ブースでのミニイベントとして「あなたのワークライフバランス度 10問チェック」を実施し、会場来訪者のうち204名の方に参加していただいた。参加者には各都県市の協力、及び三州製菓株式会社(埼玉県春日部市)のご厚意により記念品を手渡し、好評をいただいた。

ワークライフバランスフェスタ東京2010会場にて配付したミニリーフレット

父親の育児参加に関するデータ

① 夫の家事・育児時間が長いほど、第2子以降の出生割合が高い

家事・育児時間なし	出生あり 35.2	出生なし 64.8
2時間未満	22.2	77.8
2-4時間未満	32.2	67.8
4-6時間未満	38.5	61.5
6-8時間未満	37.5	62.5
8時間以上	46.2	53.8

② 6歳未満児を持つ男性の育児・家事関連時間

国	育児時間(時)	家事関連時間(時)
日本	0:33	1:00
アメリカ	1:05	3:13
イギリス	1:00	2:46
フランス	0:40	2:30
ドイツ	0:59	3:00
スウェーデン	1:07	3:21
ノルウェー	1:13	3:12

③ 残業しないことがWLBですか?

④ 家族の事情で休むと、同僚や上司に迷惑がかかると思いませんか?

八都県市 ワークライフバランス推進キャンペーン

埼玉県 千葉県 東京都 神奈川県 横浜市 川崎市 千葉県 さいたま市

ワークライフバランス

仕事と家庭生活の両立

あなたのワークライフバランス宣言 優秀作品

最優秀賞 「いらない仕事は仕分けて見直し、定時退社!!」

優秀賞 「残業目標「昼までに」、年休目標「ひるまに!!」
「家庭で充電、仕事で放電、たまには友と夜間に番電」
「仕事は定時まででに燃え尽きよう」
「子どもの寝顔じゃなくて、笑顔を見るためにうちに帰ろう」
「保育園、送り迎えは父・母交替で子どももわくわく!」
「親子一緒に早寝!早起き!朝ごはん!」

みなさん一言宣言して、少し意識を変えて、できることから取り始めましょう

八都県市ワークライフバランス推進キャンペーンに関するお問い合わせ先
埼玉県 福祉部 少子化対策局 少子政策課 048-830-3343 a3320-40@pref.saitama.lg.jp
ホームページ (埼玉県HP) 健康・福祉 子育て支援HP (八都県市 ワークライフバランス) 検索

あなたのワークライフバランス度 10問チェック!

(お持ち帰り用)

ワークライフ	ワーク	ライフ
① 私はこの1年間で年次休暇を7日以上取った	④ 会議などは予定時刻に開始・終了することが普通だ	⑦ 職場には職場や取引先の飲み会を断つこともできる
② 会議などは予定時刻に開始・終了することが普通だ	⑤ 職場には職場や取引先の飲み会を断つこともできる	⑧ 「これ」と言う趣味や勉強、地域や仲間同士の活動をしている
③ 職場には職場や取引先の飲み会を断つこともできる	⑥ 日々、優先順位を付けて計画的に仕事していると言いつける	⑨ 日々の生活が「楽しい・充実している」と思える
④ 日々、優先順位を付けて計画的に仕事していると言いつける	⑦ 職場には職場や取引先の飲み会を断つこともできる	
⑤ 日々の生活が「楽しい・充実している」と思える		

「あなたはいつくつが付きましましたか?」

10以上 → 「あなたはワークライフバランスの達人!」
6つ以上 → 「まずまずですもう一思」
6つ以下 → 「仕事や生活を振り返って見直してみよう」

一言アドバイス

- 前もって取得計画を立ててみましょう!
- タイマーで時間がきたらベルを鳴らすのも手です
- 自分の仕事を見える化してきましょう
- 仕事の締切から逆算してスケジュールを立てましょう
- 過去に成果が得られたときのことを思い出してみましょう
- 会社からではじめてみましょう
- まずは家内のゴミを集めて出すことから
- 他人が驚くくらい少ない量でいいですよ?
- 仕事で落ち込んだとき、支えてくれるものは必要です!
- 少しずつでも楽しいと思えることを増やしてみましょう

③ 年次休暇の取得日数

業種	取得日数(日)
全業種の平均(業種別)総業等	8.5日
建設業	11日
製造業	10日
電気・ガス供給業等	10.1日
情報通信業	10.2日
運輸業	6.1日
卸売・小売業	8.2日
金融・保険業	6.9日
不動産・リース業	4.3日
専門・技術サービス業	4.5日
宿泊・飲食業	6.6日
生活関連サービス・娯楽業	4.3日
教育・学芸・娯楽業	5.2日
医療・福祉	5.2日

さあ、あなたもやってみよう!

(新1日によって取り戻し、八都県市プールの2ヶ月分もれなくプレゼントを差し上げます! (協賛:埼玉県春日部市 三州製菓株式会社))

ワーク	ライフ
① 私はこの1年間で年次休暇を7日以上取った	⑦ 職場には職場や取引先の飲み会を断つこともできる
② 会議などは予定時刻に開始・終了することが普通だ	⑧ 「これ」と言う趣味や勉強、地域や仲間同士の活動をしている
③ 職場には職場や取引先の飲み会を断つこともできる	⑨ 日々の生活が「楽しい・充実している」と思える
④ 日々、優先順位を付けて計画的に仕事していると言いつける	
⑤ 日々の生活が「楽しい・充実している」と思える	

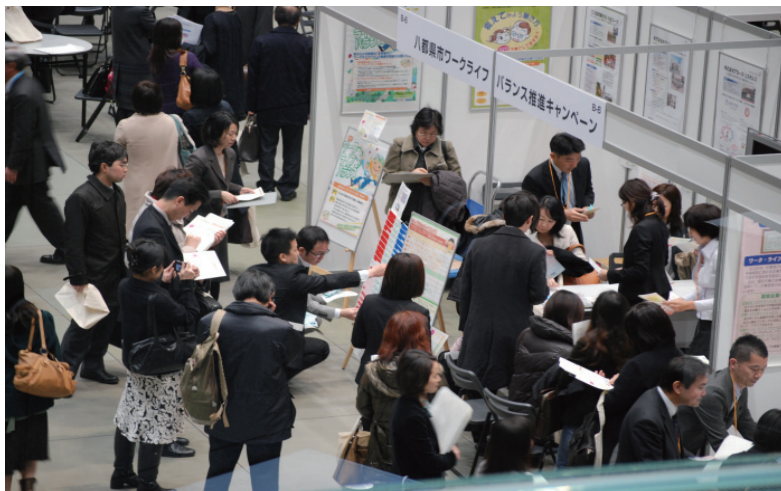
アンケートに御協力をお願いします
(企業・団体等にお勤めの方へご該当するものに○印をお願いします)

業種	年代(※[40代]等)
● 年代	()
● 性別	()
● 規模	()
● 従業員1000人以上	● 300~999人
● 100~299人	● 30~99人
● 従業員30人未満	● 性別
	(男性・女性)

ワークライフバランス推進のため、主に行政に求めることは何ですか? (上位3つ以内)

- 推進企業の登録・PR
- 社内WLB推進担当者が行う社内啓発への支援
- 他社の取組事例の情報提供
- WLB推進のマニュアル等の作成・配付
- 研修・セミナー等の開催
- ランチ・イベント等の開催
- 社会的機運を高めるイベント等の開催
- ネット・ウェブによる情報提供
- 行政職員が企業を訪問し経営者へ直接働きかける
- 企業間の情報交換推進のための環境づくり
- 法律等の改正による就業制度の整備
- 推進企業に対する助成金
- 推進していない企業への開明
- 保育所の整備
- 企業内保育所への助成
- 学童保育等の保育サービスの充実
- 介護サービス等の充実
- その他(自由記述)

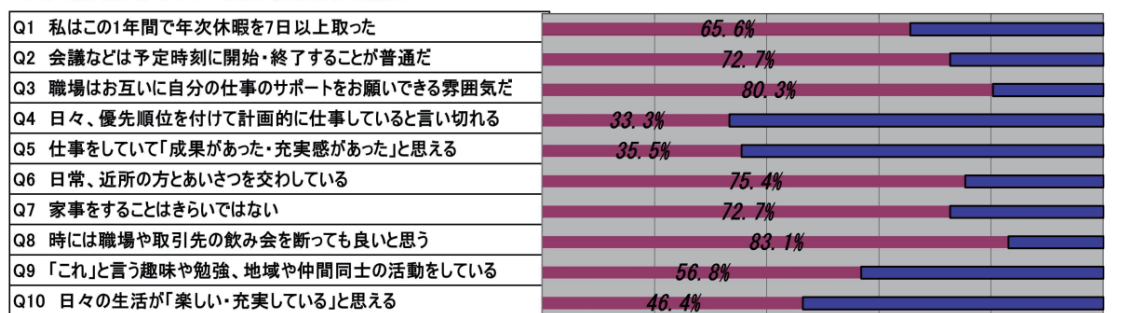
平成 22 年 2 月 9 日 (火) 八都県市ブースの様子



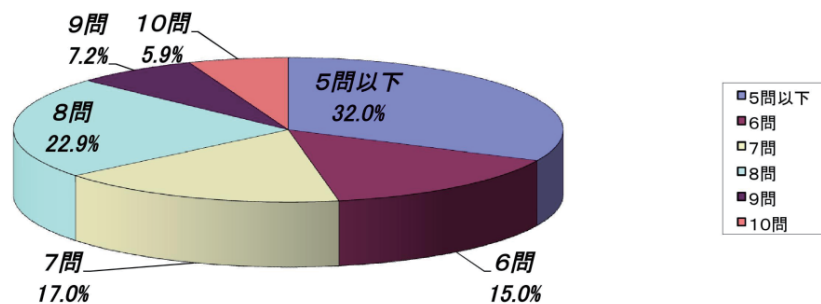
10 問チェック及びアンケートの結果

八都県市の職員 (183名) も10問チェックをやってみました

各問に対して○(YES)と答えた人の割合



10問中、何問○(YES)が付きましたか？



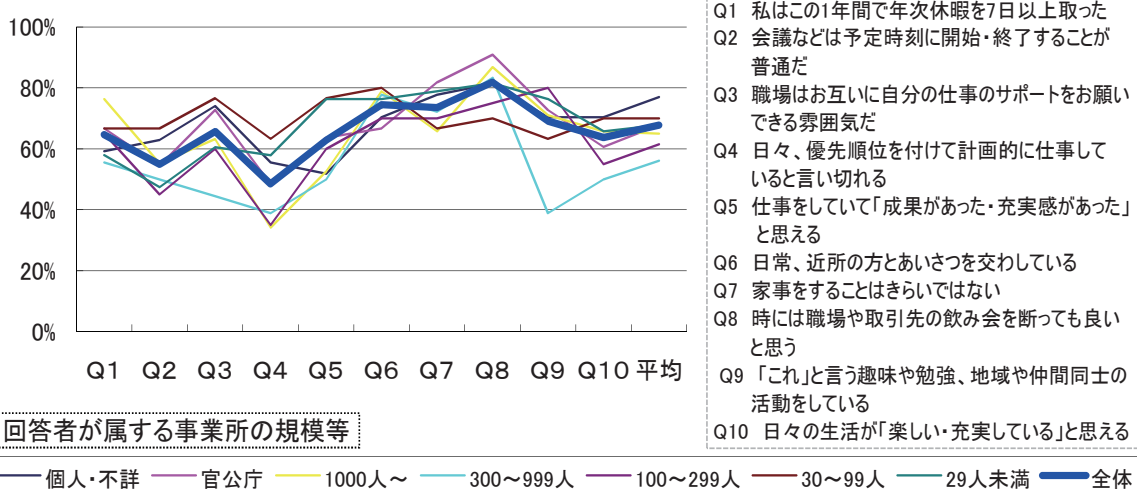
あなたのワークライフバランス度10問チェック・アンケート 回答者の傾向

平成22年2月9日「ワークライフバランスフェスタ東京2010会場」(東京国際フォーラム)にて

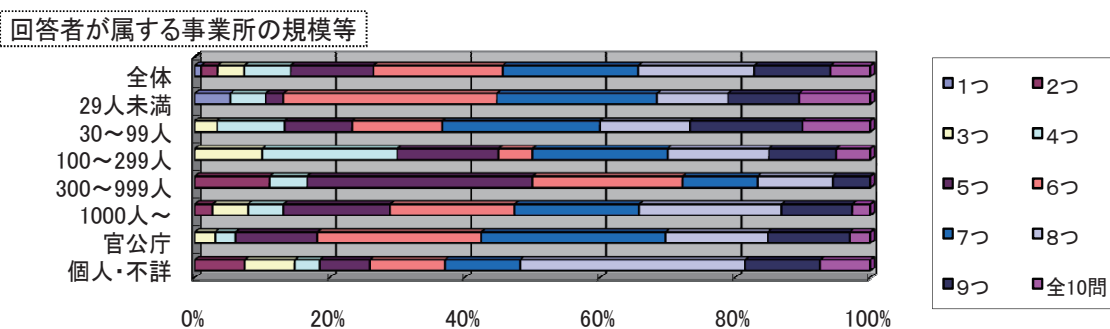
1 回答者が属する事業所等による傾向

(総数204名)

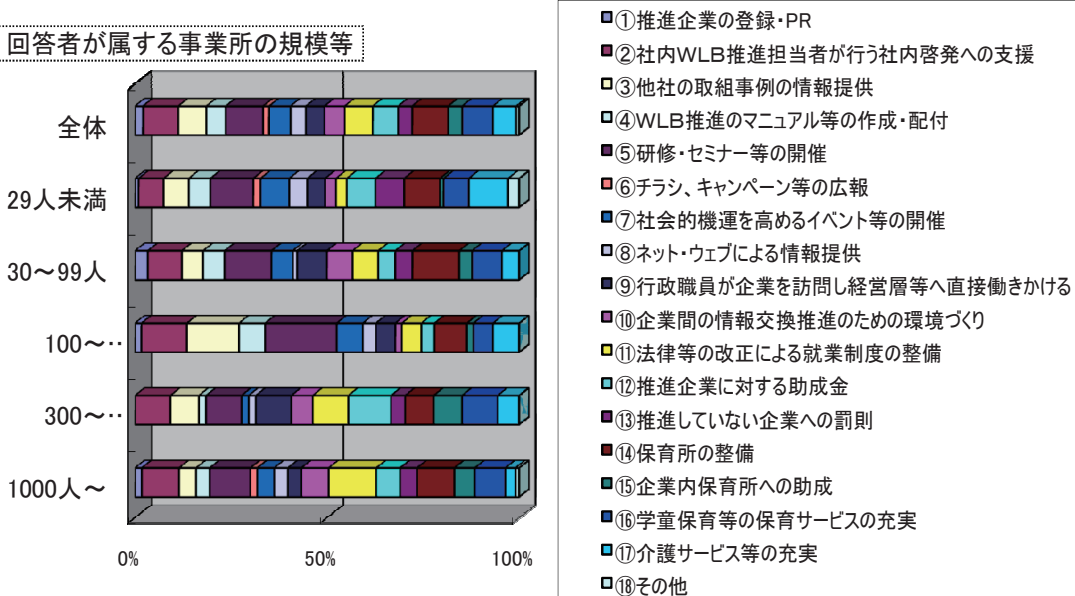
(1)各問の○が付いた人の割合



(2)全部で何問に○が付きましたか？



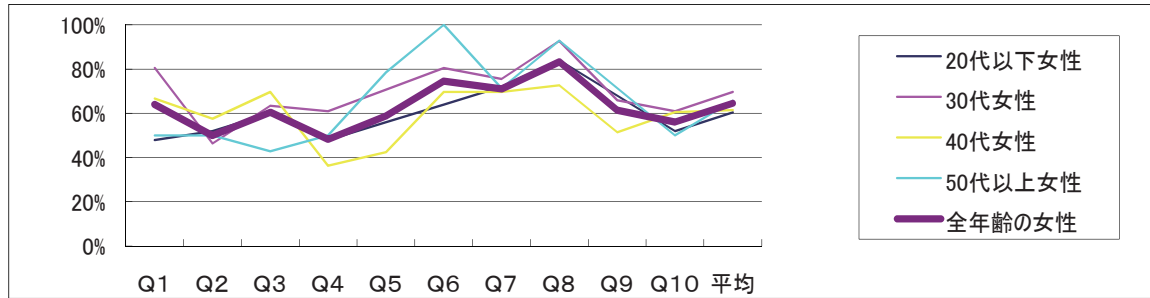
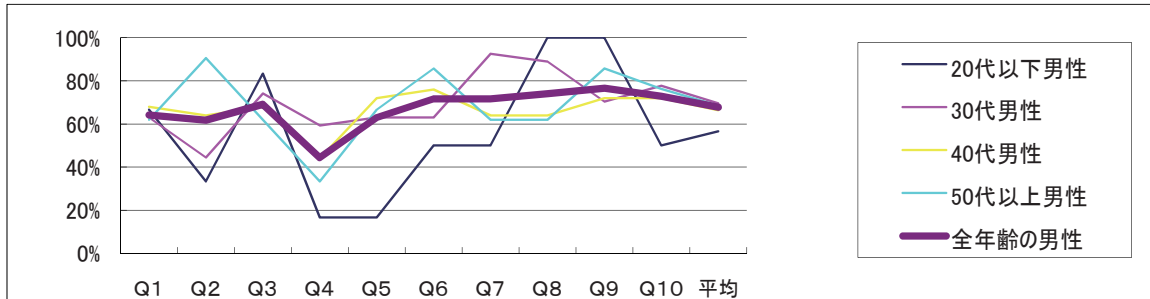
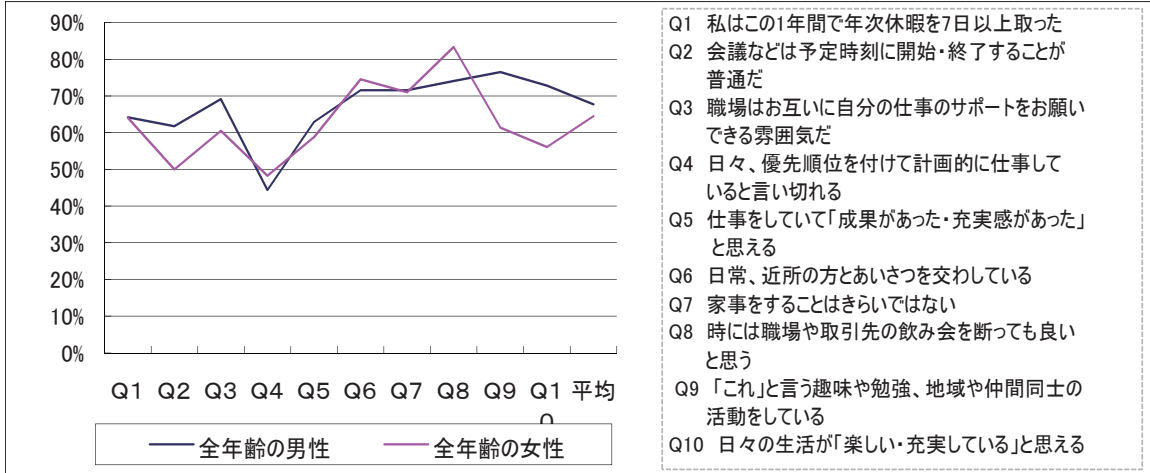
(3)行政に対する要望等



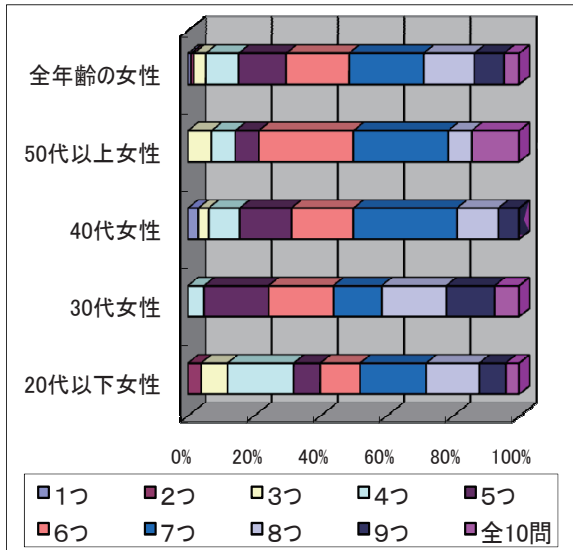
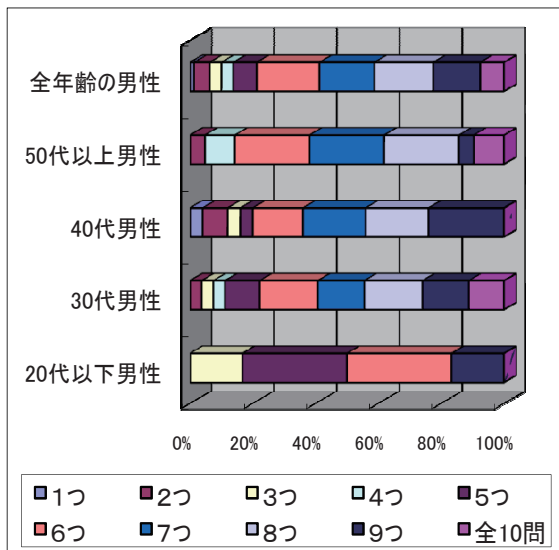
2 回答者の年代・性別による傾向

(総数191名)

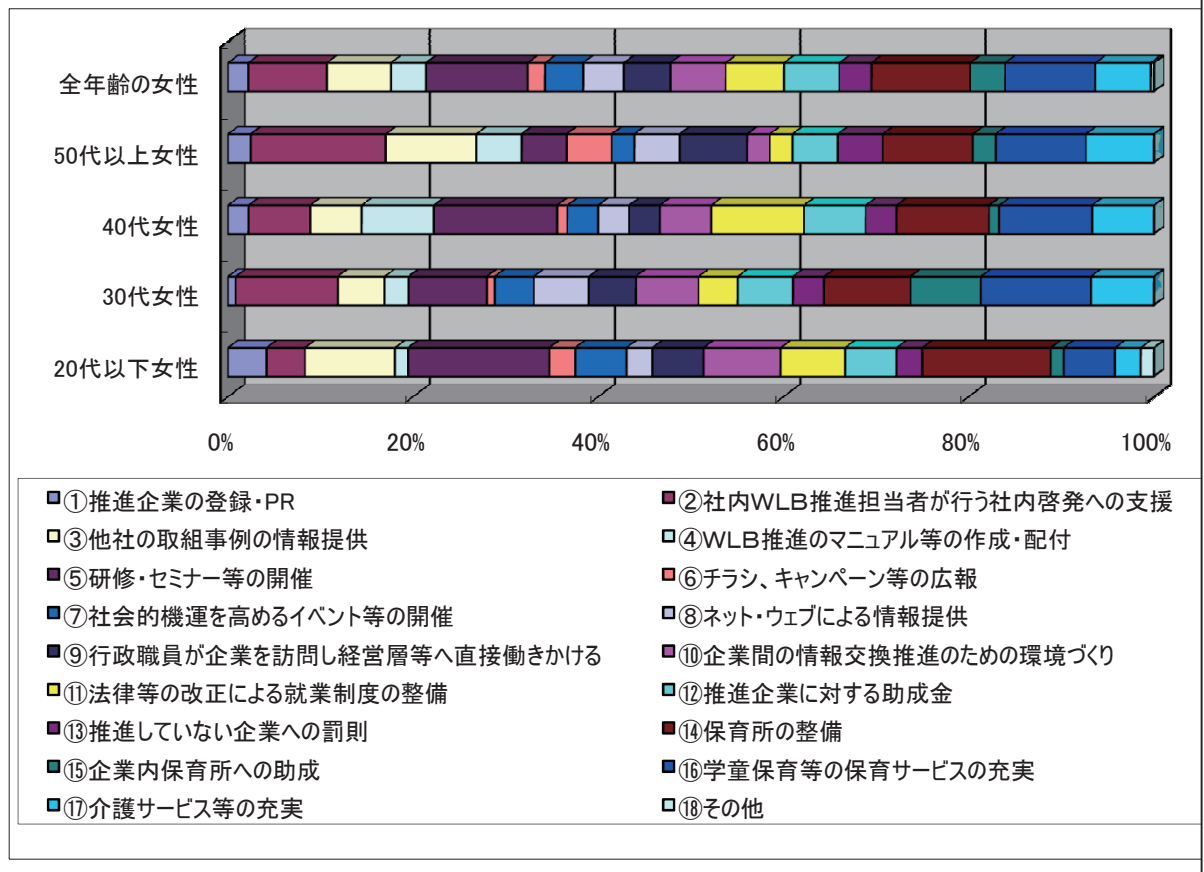
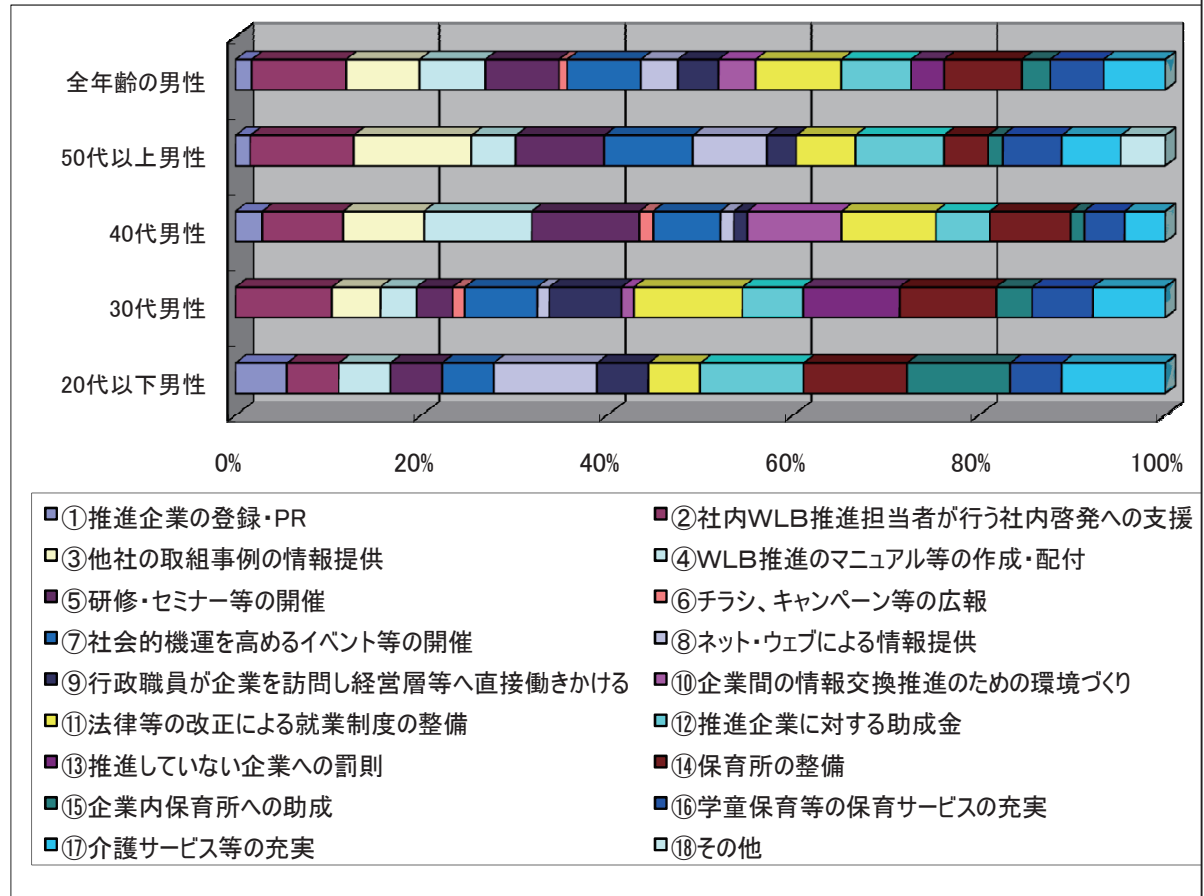
(1)各問の○が付いた人の割合



(2)全部で何問に○が付きましたか？



(3) 行政に対する要望等



○ 行政に対する要望等で、選択肢への回答以外にいただいた意見

- ・民間だけでなく独法人か政府系団体にも WLB 推進を呼びかけてほしい。
- ・前例にならない将来に向けた創造と実践、誰もがわかりやすい用語の使用が必要。
- ・再生、成長性等の可能性や結果が重要。
- ・実質をとまなわない制度は不要。
- ・トップの意思と覚悟、人間観が重要。
- ・子育て支援等に対する助成金等、保育施設を作り易い環境と情報をわかり易くしてほしい。
- ・諸外国（先進国）に比べて生産性が悪いと言われるが、その現状を知らしめる施策が必要。
- ・一人一人の意識を変える事がポイントと考えます。
- ・介護情報が増えると良いと思います。
- ・企業の方は何を求めているのか知りたいです。
- ・企業への資金援助が必要。
- ・法律等の改正による就業制度の整備をさらに強化してほしい。
- ・保育所の整備について、病児保育の体制整備が必要。
- ・企業内保育所への助成がもっと必要。
- ・介護サービス等の充実が必要。
- ・長時間労働（残業）を減らす取り組みが必要。
- ・半官半民で柔軟性の高い保育・育児サポート etc が必要。
- ・男性の意識が変わることが必要。
- ・行政で働く職員も自身の事として考えていくべきである。
- ・家事代行サービス等、生活支援の充実が必要。
- ・もっともっとうこういうイベントをやって社会的な大きな流れにしてほしいです。

(6) 広報媒体によるキャンペーン

- ・ 八都県市では、各自の広報紙等のツールを活用し、キャンペーンの広報を実施した。
21年度の実績は次のとおりである。

	広報紙等の掲載	メールマガジンの掲載	メディアでの掲載等
埼玉県	彩の国だより 11月号に掲載	「コバトン通信」に掲載 「彩の国メールマガジンにて 広報」	県ホームページに掲載
千葉県	労政ちば 11月号に掲載	中小企業向けメールマガジン 「千葉県産業情報ヘッドライ ン」にて広報	県ホームページに掲載
東京都	とうきょうの労働 9月 25日号掲載	団体向けメールマガジンで広 報	都ホームページ「チャオ」の登 録企業へメールを送信したほ か、同掲示板に掲載 ・東京都宝くじ（11/11～11/24 発売）の図柄による広報
神奈川県	県のたより 11月号に掲載		神奈川新聞での広報
横浜市			市ホームページに八都県市キャ ンペーンサイトへのリンクを掲 載
川崎市	産業情報かわさき 11月 号、かわさき労働情報 10月号、川崎労働者福 祉協議会会報に掲載		市のホームページに掲載
千葉市	市政だより 11月号に 掲載		市のホームページに掲載
さいたま 市	市報 11月号に掲載		子育てWEB、市のホームペー ジに掲載

上記の他、八都県市職員一斉定時退庁の実施について、テレビ埼玉（19、20年度）、千葉テレビ（19年度）、日本テレビ（19年度）にて取り上げられた。（P18参照）